

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価 担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道業務課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2717
	基本事業	下水道施設の適切な維持及び計画的な更新		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計)下水道普及促進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	公共下水道処理区域内における下水道への接続を促進するため、戸別訪問による接続指導を実施する中で、水洗便所改造資金貸付制度や助成事業の利用について周知するなど、公共下水道への接続を推進し、下水道事業の経営基盤の安定と公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図る。		
30年度概要	<ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問指導やチラシの配布などの普及促進活動 既設のくみ取り便所改造又は浄化槽を廃止して公共下水道に接続する者に対する改造資金の貸付 生活扶助を受給している者に対する公共下水道接続費用の一部助成 排水設備工事の申請受付から検査までの業務 		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

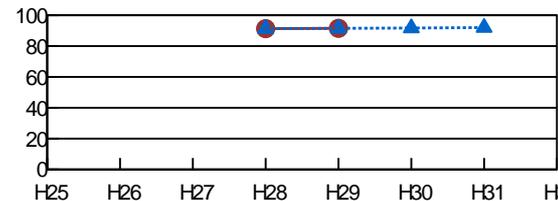
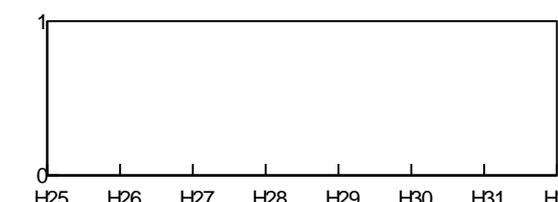
【事業の目的】

対象(何を)	公共下水道処理区域内の下水道未接続世帯
意図(どのような状態にしたいか)	公共下水道への接続促進

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
接続依頼文配布および戸別訪問戸数	戸		4,371	3,507	2,900	2,900
水洗便所改造資金貸付件数	件		9	5	10	10

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
下水道接続率(戸)	%	目標値		91.3	91.5	91.7	91.7
		実績値		91.3	91.5		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標どおり達成できた。活動量が目標値を達成できればさらに成果目標値(接続率)の上昇が見込まれるため接続依頼文書等の配布や戸別訪問による接続指導等を行い、接続を促進していく。 	100	(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)	1	(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成 30年度(予算)
トータルコスト	[円]	41,863	38,731	34,301	95,195
(事業費)	[円]	9,411	6,723	2,445	9,184
(職員人件費)	[円]	32,452	32,008	31,856	86,011

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

平成 26年度より普及指導員 2名を配置し 29年度中に市内全域の未接続世帯への訪問を終えて、2度目の訪問を開始した。なお、新たな取組みとしては、他課と連携し、合流管地区において、未申請の接続済み世帯の調査を実施した。これらの取組みにより、接続率が前年度より 0.2ポイント上昇し、目標値の 91.5%を達成した。
 なお、今後は未接続世帯の高齢化も一層進み、接続率が飽和状態となることが見込まれることから、費用対効果の高い真新しい取組みについて検討する。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

供用開始時の関係世帯への接続依頼を始め、チラシの戸別配布を行うほか、広報紙による周知・啓発など、現在の体制を維持し、今後とも計画的・効率的な戸別訪問により、下水道接続に支障となる諸問題の解決に向けた助言・指導を行い公共下水道への接続を促進する。
 なお、30年度においては、他都市の状況を調査し、先進的な取組みについて教示いただき、今後の参考とする。